



●● グリスマス・メッセージ ●●

『拒絶されたみどり子』

副団委員長・伝道師

白 神 章 道

二千年前のユダヤでは総べての人が救い主を待望んでいたのです。そして救い主がこの世にお生まれになったのに人々は知らぬ顔をしていました。

十二月二十五日はクリスマス——クリスマスは、世界の救い主イエス・キリストがこの世にお生まれになった喜びをお祝いする日です。ユダヤの暦では夕方から一日が初まるので、二十四日の夕方から二十五日の朝にかけてお祝いをします。

イエス・キリストは地中海の東にある今のイスラエル共和国のベツレヘムという町でお生まれになりました。

二千年前、主イエスの誕生した当時のイスラエルは、ローマ帝国に占領され、ローマに取り入っていたヘロデ王の残虐きわまる圧政の下で苦しんでいました。

けれどもユダヤ人たちは、その苦しみをじっと堪えながら、いつかユダヤの国に偉い人物が現われて、自分たちを救ってくださるだろうという望みを抱いていました。

總ての人が救い主を待望んでいたのです。

丁度そのころ、人口調査をせよとの政令が皇帝アウグストから出ました。

人々はみな登録をするためにそれぞれ旅をして、自分の町へ帰って行きました。そのためユダヤのベツレヘムの町も旅の人で混雑して

いまして、
 友人が疲れ、皆んが忙しかつたので、友人が溢れて、どこでも満員でした。その混乱した街へ、身重のマリヤは着まじり、何軒も宿屋をたずねたでしょう。

しかし、どの宿屋もことわりました。皆んなが、自分たちの忙しさを、自分のため、おれほど待ち望んでいられぬと、自分のところに受け入れることをとわつたので、拒絶された見どり子は、拒絶された世界の救い主、王様は馬小屋で住まれました。少教の人々に祝福されたから……

今の東京はどうでしょう。
 私たちの生活しているこの社会は表面こそ交れ、二千年前の救い主を待望していたエダマと同じです。不安です。個煙です。忙しくて苦しいです。残酷です。人間が機械の一部分にされたり、虫ケラのようにあつかわれていて、政治が悪用され、交通地獄にうめき、貧しき者、病めるものがかえりみられない…… 私たちのうち、だれが現代に救いが必要でないかと云えましょうか。現代の私たちが、自分を救って下さるまで、自分の心よりどこを求めていくのであります。

クリスマスは単なるお祭りではありませぬ。現代に住み、現代に悩む私たちのために生れたもう一人のイエス・キリストを私たちが、受け入れる日なのです。
 それを買ったクリスマスです。せつかく、待ち望んでいられる私たちのところへ来られ

みどり子イエスを、私たちの忙しさを、混乱で拒絶しないように心がけましょう。

◎ 団会議より

十一月定例会議が去る九日、梓において午後七時より開かれました。

出席者、遠山団委員長、杉原年少隊長、野儀副長、高島、萩原、里見、持地、テンマザ、柳少年隊長、五十野隊長、副隊長

- 各隊報告
- 行事予定表
- 合同訓練大会について
- クリスマス礼拝と祝会について
- 講習会参加について
- その他

◎ 団委員会より

十二月定例会議が去る十六日、教会客室において午後七時から開かれました。

出席者、田中団委員長、白神副団委員長、遠山、須田、宇田川、今井、松本、平井、北原、片岡、岡口、万石団委員長、杉原年少、飯田少年、高橋年長、今田青年隊長、五十野隊長、副隊長

- 団会議報告
- 団行事報（バザーなど）

- 合同訓練大会について
- クリスマス合同礼拝について
- 講習会参加について
- 育成会決算と予算について
- スケートの会について
- 名簿作成、団委員交代期について
- その他

◎ 合同バザー盛会に終る

十月二十六日、秋雨のなか南催された靈南坂幼稚園主催のバザーにガールスカウトと共に参加、家庭の協力によりスカウト関係の純益は八万円に達し、ガールスカウトと折半いたしました。

◎ 合同訓練大会開かれた

十一月二十三日、豊島園第一グラウンドでスカウトの集いが行われました。四回からは百三十名参加しました。

◎ 円卓会・協議会開かれた

定例の第一地区円卓指導者会は十一月五日午後六時半より靈南坂教会で開かれ、十四日には日本橋不安斎寺で地区協議会が行われ、主として合同訓練大会について打ち合わせと協議がなされました。

◎名簿作成は九月に

九日に上進が行われるため四月作成の名簿では九月以後不便を生ずるので九月に作成することになり、併せて団委員の交代時期も九月になる模様です。
二札については現任検討中です。

◎育成会予算三十万円に達する

団委員会において三十八年度予算を計上した結果、現任までに育成会費の申込口数は約二〇〇〇(一ヶ月)、年商二十五万円余となり繰越金、寄附を算入すると三十万円に達する見込です。

なお、全体費へ地区分地金、通信費、事務費、機内紙費、庶務費、指導者研修費、会議費などは、検討の結果、総予算の二〇パーセントに落着く見込みです。残り八〇パーセントが行事費(キャンプ、ハイキングなど)備品費、記章費(徽章、表彰など)にあてられることになりました。

◎海外派遣基金五万円に達する

団委員会での発表によると十月末現任高は五万円に達しました。毎月の定期的な納入してない隊があるとのこと、毎月申込額を納入されるよう会計は希望しています。すでに世界ジャンボリー、沖縄派遣に補助をしております。

◎講習会に五十野副長を

六甲において十一月二十三日から開かれるクリスマスジャンボ指導者講習会に五十野隊長が副長が参加することに、団会議、団委員会が協議承認されました。

◎オニ地区少年隊リーダー講習会

十二月三日より八日まで開催されました。団からは金森少年隊副長補が二札に参加し、飯田少年隊長、今田青年隊長、杉原少年隊長が講師として指導されました。

◎新崎デンマザー結婚されました

年少隊血組のデンマザー新崎さんは去る十一月三日、帝國ホテルにおいて華燭の典を挙げられました。
団からは指導者、スカウト二區の祝電をおくり前途をお祝いしました。

◎デンマザー募集

年少隊では二十文位の婦人指導者を募集中です。経験、特技は問いませんが、適当な方がおいででしたら隊長までご連絡下さい。



◎年少隊父兄会を行われる

主として秋の行事(ピクニック、運動会)の連絡、相談のため十一月九日午後三時より五時まで開かれました。

議題

- 教会スカウトについて
- 教会学校との関係
- クリスマス祝会について
- 十周年の協力の依頼について
- 育成会費の協力について

◎平林寺にピクニック

恒例秋のピクニックは晴天に恵まれ、去る十一月十日、崎玉県野火止にある禪宗の平林寺を目的地として行われました。

◎少年隊ハイキング

十一月十日(日)秋晴れにめぐまれば入隊員も混えての今年度初のハイキングを三浦半島笠針家附近で行われました。雨で下見が中止になった為、目的地へ着くのにマブをかきわけ反リススキでぶぶぶをキスつけたりして、マブと三角旗が見つかって時は大変時間遅れしてしまいました。帰りは横須賀港の船を周の上から見ながら、冷たくなっ風気一杯走りまわりました。



行事予定

II 団 II

◎ 十二月十五日にクリスマスス礼拝を行ないます。

団会議で協議されたクリスマスス礼拝は、ガールスカウトとボーイスカウトと合同で行ないます。

◎ 二水について団委員会で検討した結果、東京沖四団主催とし、来る十二月十五日(日)午後三時から霊南坂教会で行なうこととし、教会関係の友好隊、スカウト、指導者呼びかけることになりまし。プログラムについては教取、指導者に一任されました。

◎ 十二月二十六日と二十八日の二日間、午前七時から八時半まで品川スケートセンターで行ないます。

従来ガールスカウトの主催で行なわれてきたアイススケートの会は、ボーイスカウトとガールスカウトとの共催にこのガールスカウトの申し出から団委員会で検討した結果委員を出して、金額、配筋方法を充分に検討することと附帯してガールスカウト共催の形で行うことに内定しました。

なお利益は折半することになりす。

II 年少隊 II

◎ クリスマス祝会を十二月二十一日に行ないます。

十二月のテーマ、クリスマス。について毎週にプログラムに従って準備していき、年少隊クリスマス祝会は十一月二十一日に内定。時間は夕方からとなります。会費、交際プレゼントなどの詳細は未定。

◎ 最後の集会を大掃除に

一年間お世話になった集会室の大掃除を最後の集会日二十八日(土)に予定して行ないます。

II 少年隊 II

◎ 十二月三十一日(土)午後三時半よりガールスカウトと合同でクリスマス祝会を行ないます。

この日入隊式、進級式が行ないます。

◎ 十二月二十八日(土)少年隊の集会場の大掃除を行ないます。

II 年長隊 II

◎ クリスマス祝会を十二月二十一日、六時から七時にガールスカウトと合同で行ないます。

II 青年隊 II

◎ クリスマス祝会を十二月二十日、六時から行ないます。

少年隊 年長隊諸君

最近、技能章を取る人が少なくなっているようです。技能章はスカウトの生活活動状況のバロメーターともいえます。

みんなの趣味をもっと深くするため、より良いスカウトになるために技能章をもと取るように勉強しよう。

各隊員にお願い

スマイルは、お知らせの編集方針にしましたので、各隊員は自分で読んでから父兄にも読んでいただけて下さい。

それから、各行事の報告や感想文、作文などをスマイルにのせたいと思っておりますので、文を六百字以上千二百字以内にとめて、毎月三土曜までに青年隊のスマイル編集係まで届けて下さい。

スマイル 号(十二月号)

昭和三十八年十二月十四日発行

発行人 田中 正男

編集 青年隊スマイル係

発行所 日本ボーイスカウト東京沖四団

東京都港区赤坂霊南坂町十四

霊南坂教会内